

# つくば日中協会ニュース

(筑波日中協会会報) 第15号

No. 15 (2010.2)

発行：つくば日中協会

事務局：〒305-0031 茨城県つくば市吾妻4-13-21 (川久保方)

Tel&Fax 029-851-4619

あけまして おめでとう ございます  
新年好！！



## 挨拶

つくば日中協会 会長 不破 正宏

新年好！今年の春節は2月14日でした。バレンタインデーと重なりましたが、皆様はどのように過ごされましたか。

当つくば日中協会も名誉会長はじめ会員諸氏のご支援・ご協力により、今年は17年目を迎えることになりました。皆様に有り難く感謝いたします。今年度も、当協会の恒例行事となった筑波山登山、日本の家庭への請客、忘年日中交歓会など、つつがなく実行されました。加えて、筑波大学の中国人留学生の方々に「簡単にできる日本の家庭料理講習会」も計画し、実行しました。これも、あらゆる場での皆々様、関係各位の温かいご理解・ご支援の賜物であると、心から御礼申し上げます。

このように盛りだくさんの行事の様子と皆々様から寄せられた感想のお言葉など、ニュースでその都度速やかにお知らせしたい所なのですが、この新年号が1年ぶりの発行となります。

どうぞご一読頂き、当協会の活動を垣間見ていただければ幸いです。

## 案内

### 2010年度中国語講座を開講準備中！！

2010年度の中国語講座開講にむけて、つくば日中協会役員の準備が進んでいます。開講の詳細は、つくば市報や常陽リビング、またホームページには開講カレンダーも加えてお知らせする予定でいます。どうぞ奮ってご参加下さいませよう、お願いいたします。

中国語を学びながら中国文化への理解と日中の市民間の友情を深めましょう。

#### 2010年度中国語講座 概略

1. 開講期間 平成22年4月18日(日)～平成23年3月18日(金) 全39回  
4月18日は開講式を予定

2. コース

- |          |      |                   |     |
|----------|------|-------------------|-----|
| ① 入門コース  | 廖 先生 | 金曜日 (19:15~20:45) | 竹園  |
| ② 基礎コース  | 孟 先生 | 水曜日 (19:15~20:45) | 竹園  |
| ③ 中級コース  | 孟 先生 | 木曜日 (19:15~20:45) | 春日  |
| ④ 応用コース  | 李 先生 | 火曜日 (19:15~20:45) | 小野川 |
| ⑤ 新汉语コース | 李 先生 | 金曜日 (10:00~11:30) | 小野川 |

\*会場は、都合により変更することがあります。

3. 受講料

35,000円 (つくば日中協会員は、30,000円+3,000円 (年会費)) 1年前納  
 2コース目以降は各コース17,000円  
 教材費 別 (2,500円程度)

4. 申し込み締め切り

平成22年4月15日(木)

**報 告**

1. 2009年度中国語講座開講式&お茶会

4月11日小野川公民館において、2009年度の中国語講座開講式を開催しました。テキスト配布など受付終了後、講師の先生方の紹介、受講生の自己紹介など、今年度も楽しく中国語を学びましょう！と決意を新たにしました。

そして、1階の調理室に場所を移し、今年は久しぶりのお茶会を催しました。桜の花も少し満開を過ぎていましたが、和菓子・煎餅などで、先生を交えて、楽しい歓談のひとつときを過ごしました。

2. 2009年度つくば日中協会総会および中国料理交歓会報告

2009年度のつくば日中協会総会は5月16日に、小野川公民館で開催しました。議事次第に沿って、2008年度活動報告・会計報告・会計監査報告、そして、2009年度の活動計画・会計計画など、出席者全員の拍手で承認されました。今年度の目玉行事は、「日本料理講習会」です。

総会後は恒例の中国料理交歓会。多くの留学生の大活躍で7種類もの中華料理\*<sup>1</sup>を作り、舌鼓を打ちながらいただきました。自己紹介や抱負を語り合い、今年度の活動が順調なスタートを切りました。

\*1 「疙瘩湯」「紅豆餅」「香河肉餅」「青椒肉餅」「宮保鶏了」「拍黄瓜」  
 「西紅柿炒蛋」

3. 筑波山登山報告

つくば日中協会事務局長 川久保 忠通

雨天のため、予定の10月3日には急遽中止の連絡の回った筑波山登山ですが、参加予定で

## 筑波日中協会会報

あった協会員・留学生の中からも再計画の声があがり、10月24日に無事登山をすることができました。今年、前年からの懸案どおり、参加者の皆様には、事前にスポーツ保険に加入していただきました。留学生の多くが希望されるこの登山ですので、参加者を厳選された留学生会の役員の方々のご苦勞には本当に頭がさがります。

以下に日程など報告いたします。

また、たくさんの感想文をいただきました。感謝いたします（多謝、多謝）。

行程などの報告のあとに記載させていただきますので、今回の参加者は懐かしく思い出し、参加出来なかった方は、今年こそは是非是非参加できるよう、ご一読下さい。

### 【登山計画書から抜粋】

開催日：2009年10月24日（土）

集合場所&集合時刻：筑波大学南駐車場（野球場横）、7時30分

参加者：＊筑波大学中国人留学生（24名）

＊つくば日中協会関係者（10名）

行動概略：

- 7:30 集合、飲み物や食料の分配、8台の車に分乗する
- 7:45 出発
- 8:20 筑波山神社大鳥居の上の第3駐車場に駐車（駐車料金500円は協会負担）
- 8:30 登山開始
- 10:00 御幸ヶ原（ケーブルカー頂上駅）着。ここでゆっくりと食事と休憩。元気の良いグループは男体山往復
- 10:45 出発
- 11:00 女体山頂上着、休憩
- 11:15 出発
- 12:00 弁慶茶屋跡、少し休憩
- 13:20 筑波山神社、人数確認
- 13:45 第3駐車場着、最終人数確認後、車に分乗
- 14:00 筑波大学南駐車場着、解散



### 【感想文】

1. 参加された留学生の方々から、感想文が寄せられました。紹介いたします。

賈さん（女）：

此次筑波日中協会和学友会组织的登筑波山活动是我九月份来日本以来参加的第一次集体性的活动，非常感谢学友会提供的此次机会。

登山过程中，我与其他三位前辈分在一组，由日本友人盛光先生带领。盛光先生非常开朗，友好，一路上与我们交谈他学习汉语的经过，以及他去过的中国一些城市的感想，还问了我们在筑波大学的学习生活情况，非常友善。我也能与其他不同专业的前辈进行交流，同样受益匪浅。也明确了自己以后的努力方向。盛光老师还为我们拍了很多照片，回来后一一转发给我们，非常细心，热情。还经常发短信问候，可以说是在日本认识的第一个好朋友。

王さん（男）：

10月，我参加了筑波日中协会和中国留学生学友会组织的登山活动，活动非常有趣，非常有意义。

领队的日本人是一个爬山高手，他说了规则是大家不能超过他，但是他总是等在别人的后面，怕我们掉队。确实他走得很快，我下山的时候都很难追上他。

回去的时候感觉好累啊，车上的几个同学都睡着了，我也小睡了一会。不过我感觉开车的日本大叔好可怜啊，自己肯定也很累了，还不能睡坚持开车，而且到站了还对我们说：“你们辛苦了”。

程さん（女）：

怀着期待的心情来到约定的地点，见到的多是陌生的面孔，然而那种很快就畅快倾谈的场面还是很让身在异国的自己感到久违的乡情。

1个多小时的登山过程中，有疲惫，但更多的是兴奋。身边不时经过年长者，更有年幼者，听到他们的问候，看着他们的笑脸，觉得脚步也轻快了。

登上女体山，云雾缭绕，仿佛置身仙境。这时拍照成了主题。

之所以说是险山，是因为刚刚下过雨，风景反而别致。大家汗水过后，领略到了别样的风景。整个登山过程非常愉快。但是这份愉快中，包含了很多的人的辛苦。

由于天气原因取消活动后，又重新组织。增加了工作量，学友会的成员辛苦了。更要感谢中日友好协会的成员们，出车，准备食物，引导登山路线自不必说，虽然大多是年长者，但是却脚步轻快，着实备受感动。登山过程中，一直在与我们进行交流，话题多种多样，然而一直都是热情的，还有幽默的话语，一路洋溢着笑声。

我们一队，由于贪恋美景，脱离了大队伍，让大家担心，非常愧疚。

登山归来多日，路上偶遇中日协会的成员，那份亲切，连自己也有些许的惊讶。忙中偷闲，登山望远，惬意之至。

不能说是有什么建议，就是自己的想法儿：

个人觉得如果事先给登山活动设置一个主题的话，大家的相互交流会更多，更有意义。

如果登山归来，搞一个小小的聚餐（自费，自由参加）会使大家更多的相互了解。

谢谢！

2. 日本人参加者からいただきました感想文です。

村田寛二さん（基礎中国語会話コース受講）

久しぶりの登山でした。山野を駆け巡る事は大好きです。舗装された道を歩くのとは違って、デコボコ（木の根の上、石の上、土の上）を歩くと、体全体が揺すぶられ、だんだんと体中の関節、筋肉がほぐれて行くような感じがします。森林の中を登りはハーハーと、下りはトントンとバランスを取りながら、時には深呼吸をして歩んで行くのはとても気持ちの良いものでした。心地よく疲れしました。



同乗した留学生に「何を勉強しているのですか？」と聞いたら3人の方が環境について、1人の方が幸田露伴について研究しているとの事でした。残念ながら上記の会話は中国語でなく日本語でやりました。帰国して日本の公害問題を反面教師として、是非とも何億もの人達の命を大事にしてもらいたいと思いました。

留学生からは「何故中国語を勉強しているのですか？」と聞かれまして、私は「平和」と答えました。それは次の理由からです。人と人が良好な関係を築く為には話しかけが大事（大切）だと思っているからです。現代のように自分の国だけで政治・経済が成立しない時代において、隣近所・友達から始まって国のレベルまで断絶しない対話・会話が必要だと思います。

吉原 世良子さん（応用・新汉语コース受講）

錦秋の季節をむかえ、筑波山登山のベストシーズンがやって来ました。この季節の筑波山からのトワイライト・ビューはとても美しく、全国的にもよく知られています。

筑波山登山への参加は今回で、三回目です。朝、集合場所でおにぎり、お菓子、飲み物を頂き、いざ、出発。いつも買出しなどお世話いただく不破会長の奥様に感謝。登りはじめは、筑波神社で登山の無事を祈り、そして、皆で記念写真をパチリ。

さあ、紫峰筑波山へ足を進めましょう。毎度、川久保さん（登山のスペシャリスト）に杖をお借りして、不破さんの奥様と一本ずつ使い、杖を突きながらの登山です。岩場の多い登りですが、皆、元気に登って行きます。途中約半分の地点で休憩。

ここまではとても軽快でしたが、この先は若い人の様にはいきません。足を上げることさえ辛くなります。横を通っている五分で登れるケーブルカーが少し羨ましい。皆で、もう少しだよ、頑張ると、励ましあいながら、約一時間半で頂上に着きました。昼ごはんを食べ、展望台で記念写真、この段階で、足は相当に疲れています。でも、山に登った爽快感が疲れを忘れさせてくれます。

女体山からの下りはこんなに登山者がいるのかとびっくり。登る人と下る人が互いに道を譲り合いながら、「今日は！」と声を掛け合い、すれ違っていきました。途中、北斗岩では、余裕の男子留学生が岩に登り、パチリ。ここは、筑波山の撮影ポイントです。

今回参加しなかった方は次回是非登ってみてください。皆さんと楽しく交流し、気持ちのいい汗をかき、とても豊かな時間を過ごすことができました。心から感謝しています。

多謝

爬了筑波山

飯田 茂（つくば日中協会役員、応用コース受講）

10月24号我们爬上了筑波山。

由筑波日中协会主办大约40个人参加了。其中20数人是中国留学生10数人是日本人。

当天上午8点从筑波大学停车场出发，8点半到了筑波山停车场。

然后全体参加人员合影留念。

9点开始爬上。我在最末尾。年轻人们用轻松的脚步爬上。我比不上年轻人的脚步。我腿脚很慢感觉岁数大了。不过向上顶一步一步前进了。虽然上坡不那么陡可是我还是上气不接下气了。10点半到达了‘御幸个原’。

11点向女体山出发。12分钟后到达了山顶。虽然附近大雾笼罩着但是我是心情爽快。从山顶往上脚下看，由于有大雾看不清景色。稍能看见东方的连山和南方的田园风景。

从女体山开始下山时大石头很多有点ル难下。这边名胜多。比如‘出船入船’，‘母胎循环’，‘辨庆七来回’等等。下山的路很长费了很长时间。好容易下午1点23点分钟到了筑波山神社。我身体很累了可是非常快乐。

这次爬筑波山使我体会到了自己的弱体力。今后要好好ル锻炼锻炼我的身体。

一完了。

#### 4. つくば日中協会年忘れ日中交歓会報告

中国語講座講師 楊豪傑

私は2005年から5年連続つくば日中協会の忘年会に参加してきました。日中協会の講師としてだけではなく、一留学生としても毎年12月の忘年会をいつも楽しみにしていました。留学生と日本人が和気藹々とした雰囲気の中で、一緒に餃子を作ったり、お話をしたり、ゲームをやったりして、とても楽しかったです。毎年参加した留学生は多少変わりますが、「参加してよかった。とても満足した」という評判は変わりません。毎年の忘年会は私にとって、いい思い出ばかりでした。ぜひこのいい思い出を大切にしていきます。つくば日中協会のますますのご発展をお祈りしています。



恒例となりました、年忘れ日中交歓会です。

2009年12月5日（土）に開かれました。

今回は中国語講座受講生がこの日のために、授業の合間をぬって練習した中国語の歌「我只在乎ni」「月亮代表我的心」と日本語の「浜辺の歌」を披露し、留学生との大合唱になりました。

\*なお、この会につくば市国際文化課国際係の方が取材に見え、「つくばインターナショナルレポート 第1号（平成22年1月15日発行）」に写真とともに紹介されました。私達の活動がつくばの市民の皆さんに紹介いただけることは大変ありがたい事です。

#### 5. 日本料理講習会

留学生の皆さんに簡単な日本料理を覚えて貰おう！と今年度の活動計画に加えた、新しいイベントです。ベテラン料理人が如何にやさしく料理のこつを伝授できるか？！当日は不破会長夫人、川村幹事の指導の元に、留学生20名が日本料理に挑戦しました。

日時：2010年1月23日（土）9時～14時

- メニュー ① 海苔巻き寿司  
② おにぎり  
③ お吸い物



【感想文】

1. 料理指導の役員から

つくば日中協会役員 宮島 利博

日本料理講習会に参加して

去る1月23日、小野川公民館において日本料理講習会が開催されました。この企画は今年度から始まった新しい企画で、発案者の私にとってはちょっぴり不安と期待が入り混じっていました。なお、私は発案者ではあるが責任者ではありません。川村さんがこの企画の大成功の最大の功労者であることを念のため申し添えておきます。



今回、特に印象に残ったのが、参加した中国人留学生がこれまでのイベントでは見たことがないほど積極的であるということです。私たちが中国文化や中国の生活習慣に興味があるように、彼女たち彼らも日本の文化に興味があり、それらに積極的にかかわったり参加したいと思っていることがひしひしと伝わってきました。

私たちが中国語を学ぶ理由やつくば日中協会の存在意義についても、つつい私たちが中国の文化に触れることや中国に旅行に行つて楽しむことにばかり目がいちがちです。それはもちろん重要なことでこれからも積極的に進めるべきだと思います。しかし、中国人に日本の文化に触れる機会を提供し、きちんと説明や紹介（できれば中国語で）ができるということも大事であり、そういった機会の提供や動機付けも忘れてはならないと感じました。

2. 参加者（留学生）から

徐 微潔さん

日本料理講習会へのお礼（1月23日）

皆さん、こんにちは。中国の浙江省から参りましたもので、徐と申します。皆さんの前でお話をするのが下手でときどきしていますが、一言ご挨拶をさせていただきたいと思ひます。

本日は、日本料理講習会に参加できましたことを大変嬉しく思つております。せつかくの休日を犠牲にして、われわれ中国人留学生のためにこのようなすばらしい講習会を開いていただいた日本人の方々に心より感謝の意を表したいと思ひます。

日本に滞在しているわれわれが日本料理を食べたことがないというのは嘘のようですが、自分で日本料理を作るのは、さぞ初めてではないでしょうかと私は考へております。そして、本日の講習会でおにぎりの塩加減や握り方などを完全にマスターしたとはどうも言えないようですが、これからも、試行錯誤を重ね、おにぎりの握り方のコツをしっかりと身につけようと思ひます。

日本には「挨拶と女性のスカートは短いほどいい」という言葉がありますが、簡単ではございますが、これをもちまして、お礼の言葉とかえさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。

肖伟（筑波大学生命環境科学研究科）

1月23日上午，晴空万里，我们乘坐日本友人的汽车，前往小野川公民馆，参加筑波日中协会

举办的日本料理讲习会。

温暖的阳光穿过百叶窗照进料理室，料理室早已经人声鼎沸。四张大灶台上，蔬菜，厨具和餐具一应俱全。更全面的是日本友人热情详细的讲解。

水里加点食盐，沸腾后下菠菜，可以保持菜色鲜绿；煎鸡蛋卷，应该每次少量，一层一层地煎，煎好一层卷一层；做海苔卷寿司，在海苔上铺米饭时，应该上下各留1厘米空白，左右两侧铺满，最后卷起来的时候才方便。おにぎり，海苔寿司，这些平常看似简单的食物，做起来还真不简单！

至于味道，感觉很新鲜。我的家乡是中国四川省。做四川菜，常用植物油煎炒，我很喜欢吃。但今天学做的日本料理，我发现除了煎鸡蛋之外，没有用一点油。不过吃起来，能感觉到更多原材料的味道，新鲜朴实，我也很喜欢。

感谢我们小组的三位日本朋友。中川さん自始至终，不厌其烦地演示；宫岛さん虽说是男性，但料理功夫却很熟练；饭田さん站在凳子上拍照，给大家留下了珍贵的照片。

同时，也很感谢筑波日中协会所有的日本友人，你们的无私和热情，为我们提供了交流和学习的机会。

祝愿大家身体健康，欢迎大家常来中国玩！

筑波大学中国留学生学友会会長の黄蓉さんからは、この「日本料理講習会」を通して、日中の食文化に至るまでもの感想（大論文！）を寄稿いただきました。

黄蓉（筑波大学 中国留学生学友会 会长）

### 人间有味是清欢——筑波日中协会活动纪实

2010年1月26日，在筑波日中协会的精心策划下，举办了日本料理讲习会！如此有趣的活动，让许多中国学生兴味盎然，踊跃参与！

日中文化，同源分流，应该有诸多相似而又相异的地方吧？！相同之处是，日中民族都是以大米作为主食。特别是在中国的南方，大米，更是和灵魂融合一起的东西。7000年前，在中国浙江的余姚河姆渡遗址，发现了已经碳化的水稻颗粒；最近，则在上海附近的广福林地区，发现了大片的、六、七千年前的水稻田种植遗址。稻作文化，是哺育东亚，南亚各民族的最普遍的生活根基，大米，是我们共同的语言和赞美诗。

米，是中国人的主食，也是和丰收期米仓一样一粒粒数不清的岁月和文化。稻米，在中国人的文化和民俗里，是绝对主角。从1月到12月，每个节日，都有各类米制食品作为象征，就比如冬天，传统的春节，江南人家，家家户户都要打年糕，碾米粉做汤团。年糕里可掺桂花，呈淡淡的黄色，叫桂花年糕；汤团里可包黑芝麻核桃仁、也可包红豆沙。吃完年糕汤团，到春天的清明季节，美丽而香甜，代表对先人的祭奠和怀念的糯米青团，则又开始上市了。赤橙黄绿青蓝紫，米，把自然的色彩和滋味全部包裹进去，这，正是道法自然的中国哲学的体现吧？！

米，当然也承载着日本文化。在中国人眼里，寿司，就是日本文化最经典的象征。中国没有寿司，但中国江浙一带，有和寿司有点相似的粢饭团、粢饭糕和糍毛团。但，如中国古代诗人所写的，人间有味是清欢，说到寿司的口味清淡、色彩丰富、食用方法的清雅，那是其他文化里的食品所无法比拟的。

我在读书的时候，当然就知道了，也吃过寿司。30年来，中国大陆的改革开放，中日交流的密切，让寿司为很多中国人所知，但是，作为外来食品，毕竟价格比较昂贵。在日本读书生活，寿司和普通日本人的生活，一起走进了我的视野，寿司成了我最爱的食品之一。这时我知道，寿司并不贵。寿司最有价值的，不在其他，在制作者的认真，和心灵的投入。

筑波日中協会の小野寺和中村老师告诉我，制作寿司，首先要制作出好的米饭。米饭，蒸煮之后，为避免米粒粘在一起，要尽量把米粒伴开。这里有两个要点，一是要使米粒迅速凉却；二是用醋水沾手把米粒搅拌开。用醋水，一是让米粒入味，二是避免粘手，保持饭粒的完整；而搅拌米粒又大有讲究，必需按照同一顺序搅拌以免破坏米粒的完整性。这个富有韵律、仪式感的劳作，让这次参加活动的中国姑娘和小伙们出尽洋相，几乎都沾了满手的饭粒。

终于要卷寿司了！学生们兴奋不已。在寿司卷上平铺一页海苔，把晾好的饭薄薄地均匀摊开，按照顺序放置切成条状的青菜、鸡蛋，香菇以及鱼，以恰到好处之力，裹成段，然后切成大小合适的寿司卷。哈哈！大功告成！墨绿的海苔、白白的米饭、粉红的鱼丝、碧绿的青菜，嫩黄的鸡蛋，似乎要把大自然四季的色彩和味道全部包裹进去了！日本文化对自然的领悟力，叫人感喟不已！

看着自己的学习作品—美轮美奂的卷寿司，每个中国留学生的快乐写满脸颊，但更有一种暖意泻满心头。感动的点滴太多。从活动开始前的各种食品，场地的准备；到活动当天，瑟瑟寒风中的等待；到讲习课时亲切的交谈，手把手的教授，到活动结束前细致认真的整理现场，筑波日中协会的友人给我们太多的启发和深思。而日中两国人民间的草根友谊，就是在这些不经意中，越发牢固起来。

感谢筑波日中协会，感谢筑波日中协会的每一位成员。

黄蓉

筑波大学 中国留学生学友会 会长

## 6. 春節パーティー報告（筑波大学中国留学生学友会主催）

2010年2月13日（土）、筑波大学で春節パーティーが開催されました。中国留学生学友会会長から招待をうけ、つくば日中協会の会長はじめ3名が出席させていただきました。中国語講座の受講生 盛光さんからレポートと写真を寄稿いただきましたので、紹介します。

筑波大学中国留学生新年会レポート

盛光 稔（基礎会話コース受講）

2月13日（农历大年三十）この日は中国では家族が揃って春節を迎える大切な日です。筑波大学でも留学生による「联欢晚会」が開かれ、200人近くの留学生が参加し、日中友好協会等の関係者も招待されました。

留学生達が作った中国料理を食べながら、カラオケ大会や、“豪華”賞品の当たる抽選会などが行われ、新年会は大いに盛り上がりました。

開会する数時間前から、たくさんの留学生が餃子造りをしました。彼らは、それぞれの故郷での「年夜饭」を、思い浮かべながら餃子造りをしていたのでしょう。出来上がった餃子は、故郷の特色を反映して、大きさも形も様々でしたが、味は家族への思いが込められた、とびきり美味しい餃子に仕上がりました。





新年会は午後5時からの始まりでしたが、そのころ会場の外には雪が降り始め、雰囲気も春節を迎えるには最適の夜となりました。そして、華やかな「唐装」を着た司会者がパーティを盛り上げる中、アシスタントの「孟先生」が翻訳して話される、とても綺麗な日本語に、会場が日中交流の場である事をあらためて認識しました。今回新年会に参加して、とても有意義な時間を過ごせました。



---

### 『原稿募集中』

会員の皆様には是非ともニュースへの投稿をお願い致します。中国語講座受講の感想など、中国旅行体験記など、その他の事でも大歓迎です。

#### <<入 会 案 内>>

つくば日中協会に入会ご希望の方は、事務局に会員登録票を請求し、記入の上、年会費と共にご提出下さい。

会費：一般：3000円、学生：1500円

賛助会員・団体会員：一口10,000円

つくば日中協会ホームページアドレス：

[http://www.geocities.jp/tsuku\\_nittyuu/](http://www.geocities.jp/tsuku_nittyuu/)

メモ / 筆記